

令和6年度 御前崎市スクラムスクール運営協議会について

確認事項

御前崎市教育大綱(2016~2025)では、基本目標として、
スクラムで組む「郷土を愛し、未来を創る人づくり」

これは、市民全体でスクラムを組み、協働することにより
思いやりがあって互いを認め合うことができ、たくましくしなやかな子どもを育てたいと
いう願いがある。

上記のことをふまえ、市スクラムスクール運営協議会は昨年度までの取り組みを大切にし、これから先のことを見通しながら、本協議会に参加するメンバーが主体的に話し合える機会であってほしいと考える。

本年度は、私たち大人が、改めて今の子どもの姿や現れを再確認する。

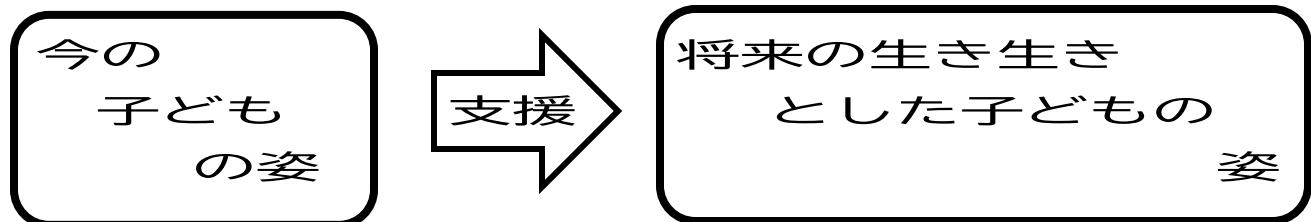
例えば、

「こんなことはすごいなあ」
「ここまでできていると思うよ」
「こうすればもっとよくなると思う」
「周りの大人がお手本となることはこんなことかなあ」 など

現在、持っている思いなどを出し合うことで、これから先のことが少しずつ見えてくる。

第1回の協議では

「子どもたちへの支援として、地域・学校・園・家庭がそれぞれの立場でできること・やりたいこと」
を中心に、話し合いを進めたいと考える。



参考 支援の仕方として最高なのは、子どもたちが自分たちの手で創り上げたと感じるよう大人が準備し支援していることである。例として、浜岡中の「学校の重点目標」を生徒に考えさせそれを学校全体の重点目標にしていること。これは、生徒が自分たちの手で創り上げたと思うことで自分たちも、その重点目標を達成しようとしている効果的な例である。